

はやりやまいふうしえ

流行病諷刺絵

歌川芳艶ほか 19世紀後半

この1枚で病も退散?

近代的な医療が確立していない。 江戸時代、命を落とした。 石染病は、命を落とした。 病として恐れられました。 病として恐れられた。 病として恐れられたが、 病に民の球様、おきばいたが、 大きばいたが、 が、が、が、 が、が、が、などを描いたが、 を描いています。 を描いています。

Pictures of Diseases Satirical, Utagawa Yoshitsuya and others, late 19th century

The measles, cholera, and smallpox were feared as deadly diseases during the Edo period, prior to modern medical treatments. To ease common people's worries about the sicknesses, many ukiyo-e (Japanese woodblock prints) were created that depicted gods of illness prevention, charms, methods of curing, and personified diseases. The picture on display depicts merchants punishing personified measles because they had suffered heavily from the pandemic of measles.



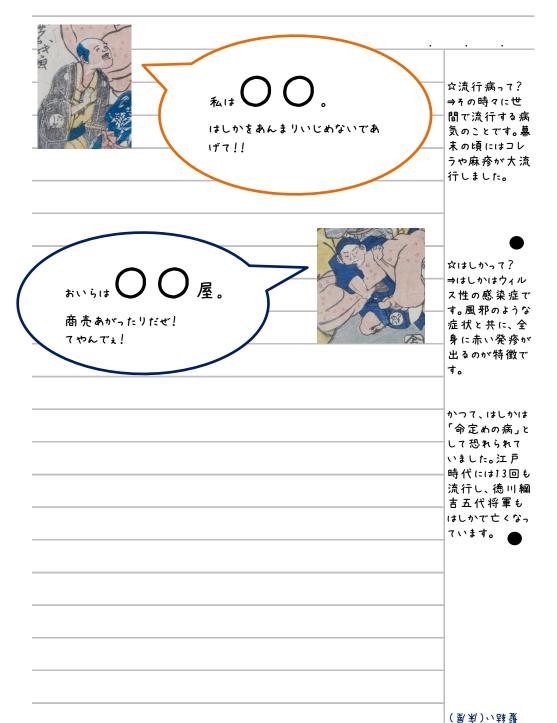
流行病諷刺絵: 19世紀後半 歌川芳艶ほか画

なんだこのブツブツは?!

はしかの流行によって商売にダメージを受けた人、 もうかった人の両方がいます。 観察・推理して○○をうめてみよう。

オレ はしか。 も、もうやめ てくれよ~





* 图